

按詩廊風定之方中椅桐梓漆云々、椅卽楸也、正字通椅條詳辨之、

〔重修本草綱目啓蒙〕

二十四

梓

ア。ヅ。サ。

和名抄

アカメ

ガシ

ハ。京

アカバ

シ。ハ。

ゴ。サ。イ。

播州

ア。カ。ゴ。サ。イ。

筑前

シ。ハ。ギ。

阿州

カ。ハ。ラ。

シ。バ。

阿州

カ。ハ。ラ。

ガ。シ。

豫州

テ。ウ。

シ。ノ。

キ。

江州

ア。カ。ベ。

同上

メ。コ。

ロ。ビ。

若州

カ。ヅ。

播州

ゴ。シ。

ヤ。バ。

白城州

ア。カ。

チ。

同

上

カ。イ。

長州

タ。

ヅ。ハ。

泉州

サ。イ。

モ。リ。

越中

カ。ハ。

ラ。ガ。

シ。ハ。

土州

梓又梓ニ作ル、説文ニ出ヅ、山野ニ自生多シ、大ナル者ハ高サ二丈餘、葉ハ三尖ニシテ鋸齒アリ、大

サ三四寸、莖赤ク互生ス、其嫩芽甚赤シテ藜芽ノ如シ、漸ク長ズレバ漸ク綠色ニ變ズ、故ニアカメ

ガシハト呼ブ、夏月枝梢ゴトニ黄白色ノ花簇リ、穗ヲナシテ開ク、後實ヲ結ブ、大サ二三、外ニ軟

刺多シ、秋ニ至テ熟シ自ラ開ク、内ニ黒子アリ、楸目ノ如シ、霜後葉枯ル、梓楸ノ名古ヨリ混淆ス、時

珍ノ説モ分明ナラズ、秘傳花鏡ニ梓ノ形狀ヲ書スルモ楸ノコトナリ、故ニ大和本草ニモ梓ヲキ

サバギトス、皆非ナリ、通志略ニ、梓與楸自異、生子不生角ト云、是梓ハ圓實ヲ生ジ、長筴ヲ生ゼザル

ヲ云、コノ文甚明ナリ、宜シク從フベシ、

凡ソ序文ニ上梓ト云ハ上木ノ意ナリ、梓ニ木王ノ一名アル故ニ、木工ヲ梓人ト云、棺ヲ梓官ト云

ノ例ナリ、唐山ニテハ梨棗ヲ板材トス、故ニ上梨棗ト云、梨ト棗ト二物ナリ、梨棗ト熟スル時ハ枳

根ナリ、

増、蘭山翁通志略ノ説ニ據テ、梓ヲアカメガシハトシ、楸ヲキサ、ギトス、然レドモ齊民要術ニハ、

白色有角者爲梓ト云ヘリ、角ハ莢ナリ、是レキサ、ギヲ指ス、即チ正説ナリ、又時珍ノ説ヲ分明ナ

ラズトシ、且秘傳花鏡ニ梓ノ形狀ヲ書スルモ、楸ノコトナリ、故ニ大和本草ニ、梓ヲキサ、ギトス、

皆非ナリト云ハ大ナル誤ナリ、已ニ時珍ノ説ニ、木理白者爲梓、赤者爲楸ト云、ソノ白者爲梓ト云

フハ、即キサ、ギニシテ、和名抄ノアヅサ是ナリ、又赤者爲楸ト云ハ、即アカメガシハニシテ、和名